



「財団学友の集い」報告

地区ロータリー財団委員会委員長 **佐藤 俊一**
(大阪鶴見RC)

RIの財団管理委員会は本年度の重点目標の一つとして、財団学友との絆を深めるような活動を期待しています。そのためロスアンジェルス国際大会のプレコンベンションに「財団学友を祝う会」を特別に開催し、全世界からの財団学友の参加を呼びかけています。当地区でもそれに応えるべくPSC、GSEアルミニ会より3人の代表の派遣を決定しました。

彼らの壮行会をかねて、さらにはこの二つの財団学友会とロータリアンとの交流を目的として「財団学友の集い」を地区として初めて開催いたしました。

3月15日の当日、会場の梅新交差点の近くの「アサヒスーパードライ梅田」にて、地区役員を始め多数のロータリアン、財団学友、受け入れ親善奨学生、さらに2640地区(大阪南部、和歌山)の財団関係者も参加し、総勢140名の出席のもと盛大におこなわれました。

宮田PGの挨拶、財団委員長より趣旨説明、財団学友の現状についてのスピーチがあり、テー

ブルごとの懇親の合間に、財団学友の活動紹介、国際大会派遣学友の紹介、歴代PSC委員長やGSE団長のスピーチ、そしてエンターテイメントとして財団学友によるピアノや歌の演奏、最後には受け入れ奨学生ベンジャミン君のギター弾き語り、栢本次期財団奨学金学友委員長の日本の歌曲演奏もあり、井上PGの講評で閉会しました。

このような盛りだくさんのプログラムをぬって、飲み放題のビールに食事すすみ、一時は料理の追加注文に悩む場面もありました。

出席のロータリアンの方々からは盛会のお褒めの言葉もいただき、準備のため奔走していただいた、準備委員会の皆様にも達成感があったとおもいます。

この会の詳細はいずれ、地区HPや財団学友の会報に報告されるとおもいますが、今回は2、3の写真で当日の雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。

